

725

アーティキュレートダンプトラック

Next Generation



※カタログ写真はオプション品を含む場合がございます

エンジン定格出力（ネット）	252kW
最大積載量	24.0t
ベッセル容量（山積容量）	15.0m ³

日本キャタピラー



より多く、効率的に、安全に。



725 Next Generation

パフォーマンス

生産性 最大7%向上 ↑

信頼と実績のパワートレイン

- 環境性能の高い高出力エンジンCat® C9.3搭載
- APECSによりスムーズなシフトチェンジを可能とさせるトランスミッション
- 密閉湿式多板ディスクブレーキを全輪に採用



特定特殊自動車排出ガス
2014年基準適合車

大容量ベッセル

- 山積容量15.0m³ 最大積載量24.0tの大容量ベッセル搭載

作業効率

オペレータ操作量 最大50%低減 ↓

ホイスト & トランスミッション統合レバー

- 2つのレバーを統合することでオペレータの操作量を大幅に低減

オートホイスト

- ホイストコントロールを自動化することでオペレータの負担を軽減

オートマチックリターダコントロール

- 下り坂で自動減速し、車両にもやさしい自動リターダシステム

アドバンストオートマチックトラクションコントロール

- 地盤の状況をモニタリングし、積極的にデフロックを作動させてスリップを防止

ICT

ペイロード

- リアルタイムで積載量を計量できるペイロードシステムを標準装備
- 過積載を防止し、同時に積載効率を最大化する最先端テクノロジー

スタビリティアシスト

- 走行中、ダンプ中に転倒角度に近づくと音とモニタ表示で警告
警告発生時に、ホイストの停止または操作禁止にする最先端安全ICT

オペレータ環境

居住空間 20%拡大 ↑

安全で快適な新型キャブ

- 居住空間を拡大し、ゆったり作業ができる快適空間を実現
- キャブ内騒音を7dB低減し、かつ低振動で長時間作業での疲労を低減
- 長時間作業でも疲れにくいNext Genシートを標準装備
- 大型高解像度タッチスクリーンモニタ搭載 / 充実の装備品

万全の安全対策

- 緊急ブレーキスイッチ / アクセスライト / セカンダリステアリングを標準装備

ハイパフォーマンスを支えるキャタピラーの技術

信頼と実績のCat® C9.3ディーゼルエンジン

実績のあるCat® C9.3ディーゼルエンジンを搭載し、高出力で生産性を最大限に高めています

また、DOC、DPF、尿素SCRシステムから構成されるCat®クリーンエミッションモジュールにより特定特殊自動車排出ガス2014年基準をクリアしています



エンジン定格出力(ネット)

252kW

約7%向上↑
(725C2比)

エコノミーモードで燃費低減

エコノミーモードは、エンジン回転数を制御することで、平均で最大5%燃料消費量を低減させることができます

(現場状況、オペレータ操作等諸条件により異なります)

エコノミーボタンはキャブ内フロント上に配置されており、手が届く範囲にあるので簡単に設定できます



APECSトランスミッション

Advanced Productivity Electronics Control Strategy

エンジン回転数に加えて車速(トルク)を各センサで検知し、最新のソフトウェアで制御してシフトチェンジします

これにより、優れた走行性能とスムーズなシフトチェンジを実現しています



アドバンスドオートマチックトラクションコントロール

完全自動のデフロック制御を実現

センサーで車輪のスリップをモニタリングし、ディファレンシャルロックを積極的に作動させます

スリップを防止し、泥濘地・不整地においても優れた走破性を確保するシステムです

- オペレータの入力は不要
- 走行時の勢いを維持でき、機動性が向上



テレーンベーススロットルコントロール

不整地において、アクセルワークがバタつくような場合に、車両が自動でスロットルインプットをコントロールしてくれます

- オペレータの操作をサポートし、オペレータの負担、疲労を軽減
- 不整地で適切に走行速度をコントロール



ディレクショナルシフトプロテクション

急な前後進の切り替えからパワートレインを保護

前進から後進、または後進から前進にギアを急に切り替えた時にブレーキがかかり、車速が安全な速度に低下するまでシフトチェンジが行われません

- 安全な速度でのギア切替でパワートレインを保護
- アップパーとロアーのパワートレインへの前後進シフト負荷を低減
- 前後進切り替え時の労力を低減



万全の安全システム

密閉湿式多板ディスクブレーキを採用

全輪に密閉湿式多板ディスクブレーキを装備しています
密閉式なので、異物の混入がなく耐久性に優れており、信頼性の高い方式です

- ブレーキ性能が向上し、結果として作業効率が向上
- 耐久性に優れているので、車両の休車時間の低減や、メンテナンスコストの節減につながります

オートマチックリターダコントロール

完全自動でのリターダコントロールが可能で、オペレーターの操作を必要とせず、レバーもありません

オペレータはサービスブレーキを使用せずに車両を減速させることができ、ブレーキの摩耗やオーバーヒートを軽減することができます

ヒルアシスト

ヒルアシストは自動でサービスブレーキからスロットルペダルに踏みかえる間の坂道での後退を防止します



Cat® Detect スタビリティ アシスト

運転中に荷台部分又はトラクタ部分、あるいはその両方が転倒の恐れのある危険な角度に傾いた場合、オペレータに表示や音で警告するシステムです

ロール角度

横転危険角度に達すると、モニタの警告表示と警告音でオペレータに知らせてくれます



トラクタロール角度

荷台ロール角度



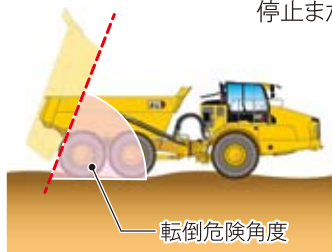
トラクタと荷台の傾きを別個にモニタ表示

ダンプアップ

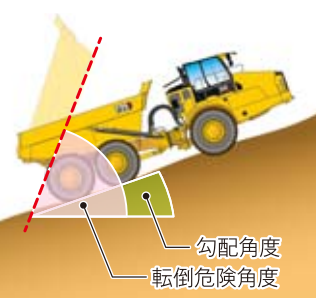
ダンプ時に警告があった場合はホイス停止または操作が禁止されます

平地の場合

転倒の恐れのある角度（転倒危険角度）でオペレータに表示や音で警告します



転倒危険角度



勾配角度

転倒危険角度

坂道の場合

坂道の勾配角度+ダンプアップ角度の合計角度が転倒危険角度の範囲内となるよう、勾配角度に応じて制御します

WALK AROUND

大容量 ベッセル

山積容量 **15.0m³**

最大積載量 **24.0t**

優れた耐摩耗性

ブリネル硬さHB450の耐摩耗性に優れた鋼板を使用

荷こぼれを防止する上縁

内側に傾斜した荷こぼれ防止のボディ上縁デザインにより、ボディ上縁で積載材料を保持できるため運搬路へ荷こぼれする可能性を低減します

デュアルスロープデザイン

荷こぼれを防止するようデザインされているので、積載効率を最大化します一方で、ダンプ時には荷がベッセル内に残りにくいよう設計されています

ヘッドライト

抜群の光度で夜間作業時に貢献
エンジンフードと一体化されており、障害物との接触を回避

ショート排気管

輸送時の取り外しが不要です

リアビューカメラ

ヒータが内蔵されており、結露や凍結を防止します

安全設計の昇降ステップ

ハンドレールを左右につかみ、3点支持でまっすぐ昇降することができるので、転落事故を未然に防止することができます



ダッシュボード左側に配置されたスイッチで簡単に開閉させることができます

尿素水補給口



補給口のキャップは分かりやすい青色で燃料の入れ間違いを防止
グランドレベルで効率よく補給できます

サービスポイント



エンジンオイル、エンジンオイルフィルタ、燃料フィルタ等を集中配置し、日常メンテナンスを効率的に行えます



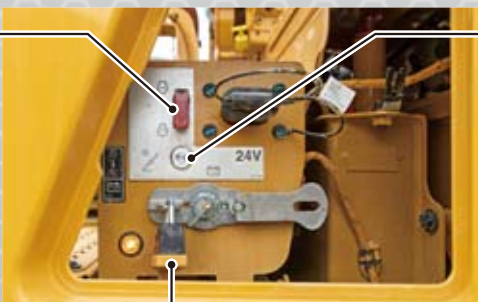
広いスペースでメンテナンス作業ができるので、作業効率がよく、作業時間の短縮につながります

エンジン非常停止スイッチ

グランドレベルから、非常時にエンジンを停止させることができます



グランドレベルからアクセスできるので非常時でも安心です



ディスコネクトスイッチ

電気回路を遮断でき、安全に作業することができます

アクセスライトスイッチ

グランドレベルからスイッチをONにできるので夜間等の周囲が暗い現場で安全にキャブにアクセスすることができます



トランスミッション & ホイスト統合レバー

オペレータの操作量を
大幅に低減する新しい発想



トランスミッションとホイストを1本のレバーに一体化

トランスミッションとホイストの操作レバーを1本化し、ギアの選択やボディのホイスト操作を効率的に制御
オートホイスト機能は反復的な作業を自動化し、さらに作業を効率化します

ニュートラルロックボタン

誤ってギア選択されるのを防止
ニュートラル位置からギア変更する
場合は、このボタンを押下げます

待機ブレーキ

6輪すべてのサービスブレーキを作動
オペレータが「ニュートラル」位置に
シフトしてこのボタンを押すと、待機
ブレーキが作動

トランスミッション ホールド

現在使用している
ギア（速度段）を保持

スピードリミッター

現在の走行速度を保持

ホイスト上げ

オートホイスト上げ

ホイスト下げ

オートホイスト下げ

マニュアル or
オートホイストを選択可能

P 自動車と同じようにすばやく
直感的にパーキングブレーキ
に入れることができます

オートホイスト（下記4点を自動化）

- 1 待機ブレーキ ON
- 2 トランスミッションのニュートラルへの切換え
- 3 ホイストコントロールが「上げ位置」の際に、ベッセルを自動的に最大角度へ持上げ
- 4 ホイストコントロールが「下げ位置」の際に、ベッセルを自動的に低位置にリターン

上昇および下降時のいずれでも、ベッセルの
減速機能とクッション作用が自動的に働き、
衝撃負荷発生を抑制

START



オートモードにスイッチを入れて、
ダンプ位置まで後進をします

オートホイスト ↑上げ



レバーをオート
ホイスト上げ操作



自動で行うこと

- 待機ブレーキを効かせます
- トランスミッションはニュートラル
- エンジン高回転でベッセルが上昇



- ベッセル上昇時の衝撃を緩和
させます
- オートホイスト（上げ）の間、オペ
レータは追加で入力操作は不要

オートホイスト ↓下げ



ドライブに入れて前進させ
積荷を全部残さず降ろします



レバーをオート
ホイスト下げ操作



自動で行うこと

- 待機ブレーキを効かせます
- トランスミッションはニュートラル
- エンジン高回転でベッセルが降下



- ベッセルがシャーシに戻る時は
ソフトで衝撃を抑制
- オートホイスト（下げ）の間、オペ
レータは追加で入力操作は不要

オペレータ環境



ROPS/FOPS キャブ

万が一、車両が転倒した場合や、落下物があつた場合でも頑強にオペレータを保護する構造なので安全です

ラミネートガラス(フロントガラス)

万が一、フロントガラスに碎石等がぶつかった場合でもガラスが粉々になりにくいので安全

キャブブルーライト オプション

LED以上の明るさのHIDを採用し、暗い環境や夜間に作業しているお客様や、作業現場の安全性を向上させるための一般的な視認性の向上などをお求めのお客様におすすめの装備品となります



キャブマウントミラーを採用

- 視認性が向上し、かつ振動も低減
- 電動でキャブ内から簡単調整
- 簡単に折り畳むことが可能
- 熱線入りなので寒冷地に完全対応

フロントミラー



キャブマウントミラー



キャブのガラス面積が20%拡大 725C2比

リアコーナー部の視認性向上

リアクォーターガラスをピラーなしで接着したことで、後進時のリアコーナー部の視認性が向上



車両を起動させるキャブドア



キャブドアはガススプリングのアシストで軽く、強く、埃への対策としてシーリングも改善し密閉性向上



ドアを開けるとすぐに、車両のディスプレイとシステムチェックが起動

キャブ居住空間 20%拡大↑ 725C2比

キャブ内騒音7dB低減 725C2比



トレーナーシートは運転者の操作が良く見える位置に設置し、跳ね上げ式なので不使用時は邪魔になりません

Next Genシートを採用

デザインが一新されスタイリッシュなNext Genシートを採用

デザインだけでなく、機能面も充実しており、長時間作業でも疲れにくい快適なシートです

- エアサスペンション
- ヒータ&クーラ機能付
(デラックスシートのみ)
- ヘッドレスト付
- 4点式シートベルト(オプション)



タッチスクリーン式セカンドディスプレイ

フルカラー高解像度のタッチスクリーン式ディスプレイを装備し直観的に操作が可能



誰でも操作しやすい画面



リアビューカメラ画面も表示



フロントディスプレイ

主要計器類、警告表示、アワーメータ等も表示するディスプレイ付

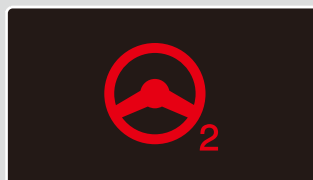
車両の状態が一目でわかる見やすいレイアウトが特徴です



シートベルト未装着表示



オペレータがシートベルトを未装着の場合、ディスプレイにアイコンを表示するので装着忘れを防止します



セカンダリステアリング

異常によりステアリング油圧が低下した場合でも、自動的に電気式油圧ポンプが作動し、オペレータは機械を操作して停止させることができます



緊急ブレーキスイッチ

メイン及びセカンダリブレーキ回路が故障するという万が一の場合に、緊急ブレーキスイッチを押すとパーキングブレーキが起動

キャブ上/右側コンソールの手の届く範囲に主な装置、スイッチ類を集中配置



コートフック



大容量収納ボックス



12V電源ポート



サンバイザー

過積載を防止し、
積載効率を最大に。



ペイロードはリアサスペンションビームにあるセンサーを使用して
積載量をリアルタイムで計量するシステムです

生産性が向上

リアルタイムで計量しながら**積載効率**
を最大化できるので、サイクルタイムが
低減

法令遵守を徹底

過積載を未然に防止することができ
法令遵守を徹底することができます

分かりやすい表示機能

ディスプレイやキャブ外のロードライトで
オペレータは一目で積込状況を把握

① ディスプレイに表示



積載量、積込状況等の情報はキャブ
内のディスプレイでリアルタイムで
車両のオペレータが確認することが
できます

② ロードライトで表示



キャブ上の4コーナーに
それぞれ積込状況を
知らせる「ロードライト」
を設置し、積込作業を
行っているオペレータに
視覚的に知らせることが
できます

	ボディ容量	積込状況
● 緑色	75%以下	積込中
● 赤色 (点滅)	75%~95%未満	積込最終回
● 赤色 (点灯)	95%以上	積込完了



安心のサポート体制

無償販売店新車延長保証プログラム

無償販売店新車延長保証プログラムは、延長保証とメンテナンスをセットにした保証プログラムです
このプログラムは特定特殊自動車排出ガス2014年基準適合車を新車ご購入時にご提供します

〈無償〉 販売店新車延長保証

3年又は5,000時間どちらか先に達した期間で、パワートレイン+ハイドロリック+テクノロジーの保証対象に材料又は欠陥品が認められた場合は無償で交換・修理します

※取扱説明書等に示す正しい運転取扱い・点検整備が行われていなかった場合、純正部品並びにキャタピラー社が推奨する油脂類を使用していなかった場合には保証されません

〈無料メンテナンス〉

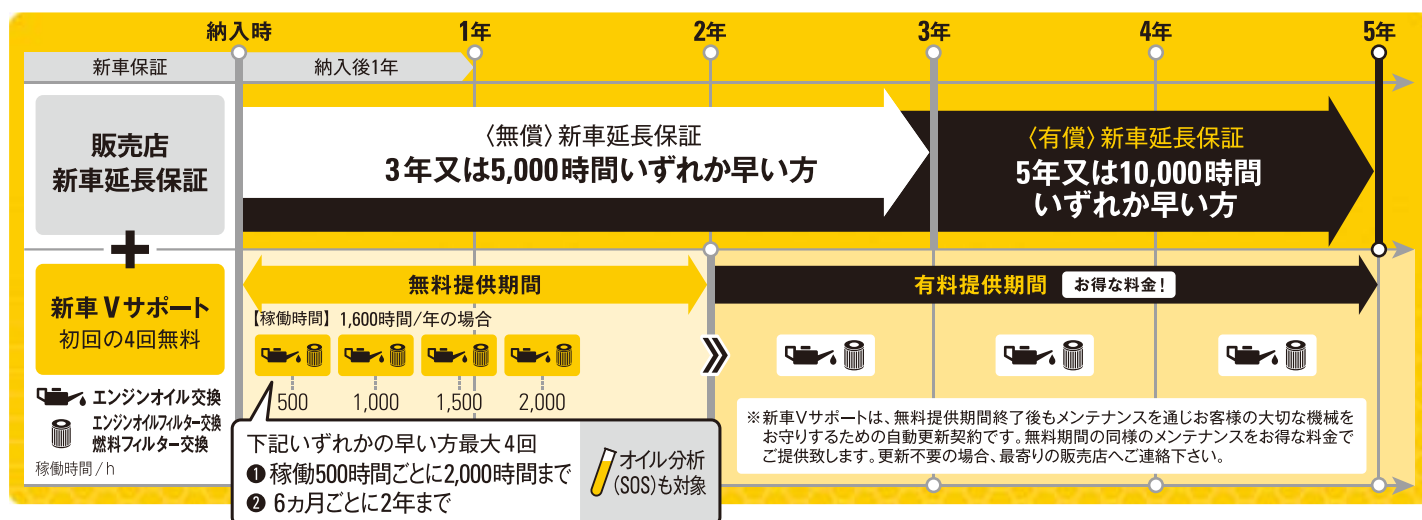
新車Vサポート

エンジンオイル、エンジンオイルフィルタ、燃料フィルタ、オイル分析(SOS)を次のいずれか早い方で最大4回交換します

① 稼働500時間ごとに2,000時間まで

② 6ヵ月ごとに2年まで

※稼働が2,000時間未満であっても納車後、最長2年で終了となります ※レンタル用に購入された建設機械にはご提供できません



〈有償〉販売店新車延長保証プログラム

お客様のニーズに合わせて保証期間を延長できます

定期的なメンテナンスを組み合わせることにより突発故障を未然に防ぎ、休車による現場遅延や修理費用を低減することができます
保証期間内の運転経費を定額化する事ができ、高稼働や長期稼働の現場でも安心してお使いいただけます

〈有償〉 延長保証

パワートレイン/パワートレイン+ハイドロリック/パワートレイン+ハイドロリック+テクノロジー/プレミアの4つ保証プランから選べます

最長5年又は10,000時間どちらか先に達した期間内で、保証対象に材料又は欠陥品が認められた場合は無償で交換・修理します

※機種によって加入できるプラン・期間・金額が異なります

保証プラン	パワートレイン	パワートレイン + ハイドロリック	パワートレイン + ハイドロリック + テクノロジー	プレミア
保証対象	● エンジン及びエンジン構成部品 ● エミッションシステム ● トルクコンバータ/トランスミッション ● ドライブライン/ドライブシャトル ● ステアリング	● エンジン及びエンジン構成部品 ● エミッションシステム ● トルクコンバータ/トランスミッション ● ドライブライン/ドライブシャトル ● ステアリング ● ハイドロリック/ステアリングシステム	※パワートレイン+ハイドロリック保証に以下の保証対象を追加 ● テクノロジーコンポーネント ・ リモートコントロールシステム ・ ベイロードコントロールグループ ・ プロダクトリンクシステム ・ VIMS	保証対象外を除く
保証対象外	● サービスアイテム ● 整備アイテム(点検、テスト、調整、修理交換、リビルト含む) ● その他アイテム バッテリー、CAT®およびコンパクトトラックイクイップメントワークツール、ラバートラックベルト、マシンコントロールおよびガイダンス、タイヤ、サービスツールおよびサブライ、ムービングアンダキャリッジ、GET、ロングライフウエルドオンランドフィルコンバクタプラスチップ、NPK ハンマ、ティンバーキング製品、林業用ワークツール、農業用製品、ガラス、ミラー、レンズ、ラジオ、ミニ油圧ショベル用ラバートラックベルト、コンパクトトラックイクイップメントマシン油圧ラインのクイックコネク/ディスコネクコンポーネント、シール、ガスケット、ボルト/ナット、ディスクなど一般部品、通常消耗、摩耗部品			

* 詳しくはお近くの営業所にお問い合わせ下さい

主要装備品

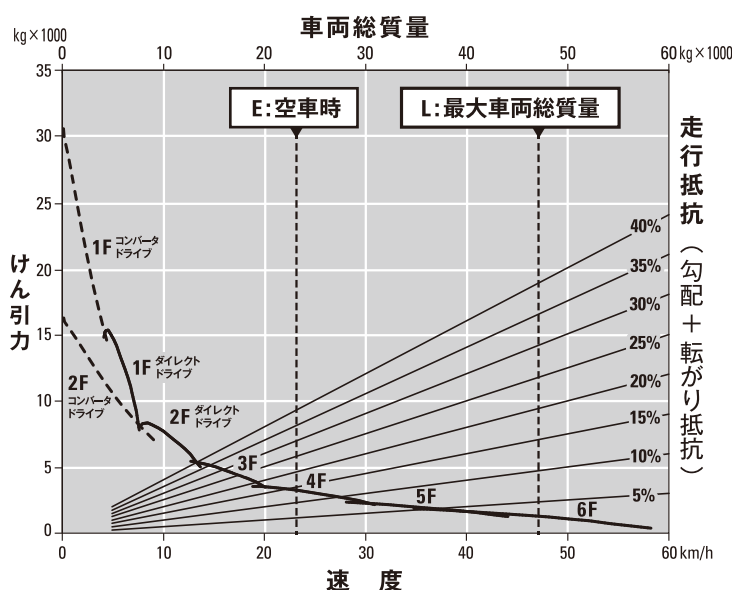
○は標準装備 ●はオプション

パワートレイン	C9.3ディーゼルエンジン		●
	APECS オートシフトトランスミッション		●
	アドバンスオートマチック トラクションコントロール (AATC)		●
	オートリターダコントロール (ARC)		●
	ヒルアシスト		●
	密閉湿式多板ディスクブレーキ (全輪)		●
始動装置	標準始動装置		●
	寒冷地用始動装置		○
エンジン冷却水ヒータ (120Vまたは240Vから選択可能)			○
クーラント	標準クーラント (-36度)		●
	寒冷地用クーラント (-50度)		○
ステアリング	チルト&テレスコピック丸ハンドル		●
	セカンダリステアリング		●
キャブ	標準仕様		●
	酷所仕様 (赤外線反射ガラスを採用)		○
ミラー	電動熱線入りミラー		●
シート	標準	エアサスペンション	●
	デラックス	エアサスペンション / ヒータ&クーラ付	○
シートベルト	標準 (巻取式)		●
	4点式		○
AM / FM ラジオ (Bluetooth® 対応ステレオ)			●
フロントディスプレイ			●
タッチスクリーン式セカンドディスプレイ			●
オートエアコン			●
大容量収納ボックス / カップホルダ / ランチボックス			●

サンバイザー		●
ワイパー	フロントワイパー	●
	リアワイパー	○
ライト	ヘッドライト/パーキングライト/作業灯/ アクセスライト等	●
	ルーフライト (HID)	○
	回転灯 (LED)	○
大容量メンテナンスフリーバッテリー		●
ディスコネクトスイッチ		●
カメラ	リアビューカメラ	●
ベッセル	標準ベッセル	●
	ライナー付ベッセル	○
排気	ボディヒーティング	●
	ボディヒーティングなし	○
テールゲート		○
シャーシ	標準シャーシ	●
	ベアシャーシ ※標準ホイールベース/ホイストシリンダなし	○
タイヤ※	23.5R25 E-3	●
ガード	ラジエータ/クランクケース/アクスル/ リアウィンドウ	●
給脂装置	自動給脂装置	○
燃料システム	急速燃料給油システム	○
通信	Cat® プロダクトリンク	●
マシンセキュリティシステム (MSS)		○
ペイロード		●
スタビリティアシスト		●

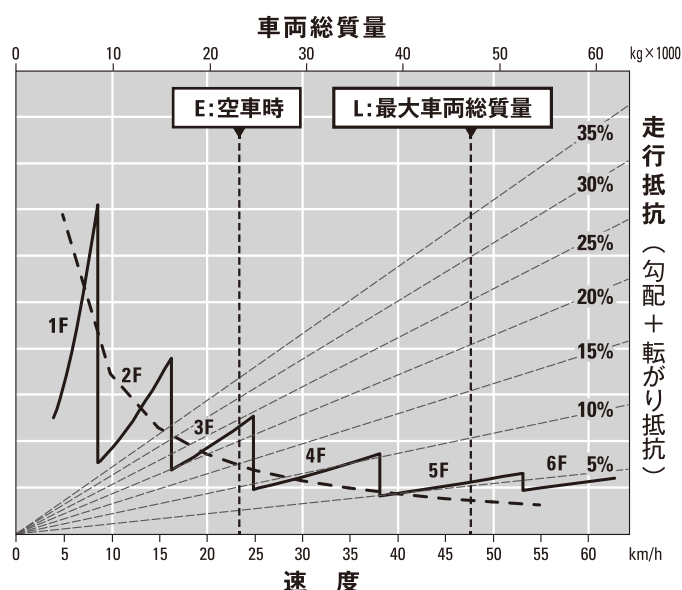
※各種タイヤを取り揃えております

走行性能曲線



性能を確認するには、総質量から下ろした垂線と走行抵抗(%)の交点を読み取ります。走行抵抗は、転がり抵抗10kg/tにつき1%を、実際の勾配(%)に足したものです
その次に、水平方向に最高速度段カーブの交点を読み取ります
それから垂線を下せば、最高速度になります
有効けん引力は、トラクションの程度により異なります

リターダブレーキ性能曲線



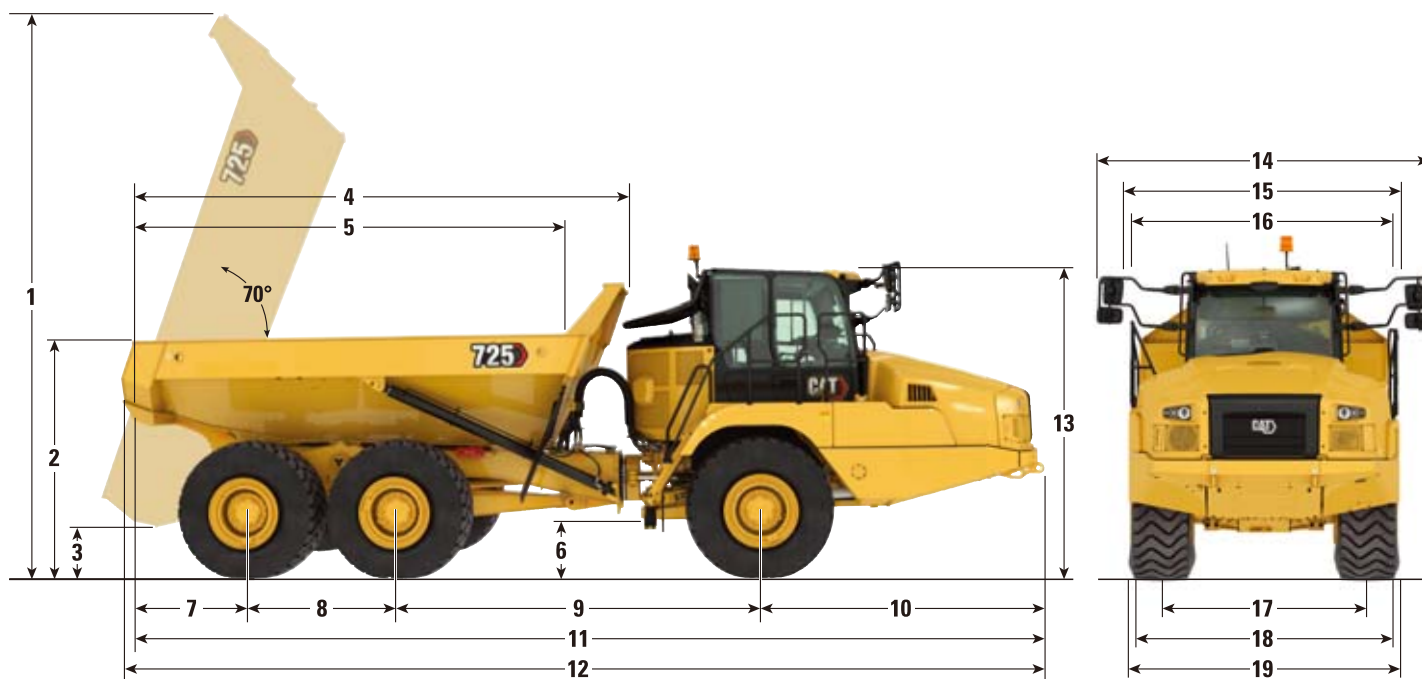
性能を確認するには、総質量から下ろした垂線と走行抵抗(%)の交点を読み取ります。走行抵抗は、転がり抵抗10kg/tにつき1%を、実際の勾配(%)に足したものです
その次に、水平方向に最高速度段カーブの交点を読み取ります
それから垂線を下せば、最高速度になります
これら曲線の制動効果は、リターダが完全に適応されている状態を示します

仕様値

運転質量		(kg)	23,122
空車時軸重	フロント	(kg)	14,050
	センター	(kg)	4,646
	リア	(kg)	4,426
積車時軸重	フロント	(kg)	16,549
	センター	(kg)	15,397
	リア	(kg)	15,176
最大車両総質量		(kg)	47,122
最大積載量		(t)	24.0
ベッセル容量	平積	(m ³)	11.0
	山積 (2:1)	(m ³)	15.0
エンジン	名称	Cat® C9.3 ディーゼルエンジン	
	形式	4サイクル直噴式直列	
	総行程容積	(ℓ)	9.3
	シリンダー数 - 内径×行程	(mm)	6 - 115×149
	定格出力 (ネット)	(kW)	252
	定格回転数	(rpm)	1,700
タイヤサイズ		23.5R25	

トランスミッション	形式	プラネタリ式 電子制御オートマチック	
	速度段	前進6段/後進1段	
	最高速度 (前進/後進)	(km/h)	58.4/8.9
	トルクコンバータ形式	ロックアップクラッチ付 トルクコンバータ	
ステアリング	形式	フレーム屈折式/全油圧式	
	操向角度	(度)	左右45
ブレーキ	サービスブレーキ	湿式多板ディスク式	
	リターダブレーキ	油圧式 + 油冷多板ブレーキ	
	パーキングブレーキ	スプリング作動油圧開放式	
ホイスト	上昇時間	(秒)	10
	下降時間	(秒)	8
容量	燃料タンク (軽油)	(ℓ)	412
	冷却水	(ℓ)	83
	エンジンオイルパン	(ℓ)	38
	トランスミッション	(ℓ)	47
	尿素水タンク	(ℓ)	20

寸法 / 作業範囲



1	最大高さ	ダンプ時	(mm)	6,468
2	高さ	ベッセル後端	(mm)	2,916
3		ダンプ時ベッセル後端	(mm)	563
4	長さ	ベッセル外側	(mm)	5,783
5		ベッセル内側	(mm)	5,411
6	最低地上高		(mm)	545
7	リアオーバーハング		(mm)	1,556
8	ホイールベース	センター - リア	(mm)	1,700
9		フロント - センター	(mm)	3,979
10	フロントオーバーハング		(mm)	3,210

11	全長	テールゲートなし	(mm)	10,445
12		テールゲートあり	(mm)	10,593
13	全高		(mm)	3,508
14	全幅	ミラー含む	(mm)	3,676
15	幅	テールゲート	(mm)	2,984
16		ベッセル	(mm)	2,902
17		トレッド	(mm)	2,275
18		タイヤ外側	(mm)	2,877
19		フェンダー外側	(mm)	2,950
	最小旋回半径	車両外側	(mm)	8,075



日本キャタピラー合同会社

(カタログお問合せ先)

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-2 日比谷ダイビル18階

TEL. 03-5251-9555 FAX. 03-5251-9560

(HPアドレス) <https://www.nipponcat.co.jp>

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。
掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。
仕様は予告なく変更することがあります。

© 2023 Caterpillar, All Rights Reserved.
CAT®, CATERPILLAR, LET'S DO THE WORK, それらの各ロゴ, "Caterpillar Corporate Yellow", "Power Edge", およびCat "Modern Hex" のトレードドレスは、本書に記載されている企業および製品の識別情報と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください

お問い合わせ先

※本カタログ内に使用されている写真は特別装備品を含みます

M-725-N01-01 (2023-12)